

2020年2月27日

## News Release

芙蓉総合リース株式会社  
代表取締役社長 辻田 泰徳  
東京都千代田区神田三崎町 3-3-23

### ESGファイナンス・アワード・ジャパン(環境省主催)ボンド部門

#### 金賞(環境大臣賞)受賞のお知らせ

芙蓉総合リース株式会社(東京都千代田区、代表取締役社長 辻田泰徳)は、環境省が主催する「ESGファイナンス・アワード・ジャパン」のボンド部門において、金賞(環境大臣賞)を受賞しました。

ESGファイナンス・アワード・ジャパンは、ESG金融やグリーンプロジェクトに関して積極的に取り組み、環境・社会に優れたインパクトを与えた投資家・金融機関等、また環境関連の重要な機会とリスクを企業価値向上に向け経営戦略に取り込み、企業価値と環境へインパクトを生み出している企業の取り組みを評価・表彰し社会で共有することを目的として、2019年度に環境省が創設しました。

本アワードは①投資家部門、②融資部門、③金融サービス部門、④ボンド部門、⑤環境サステナブル企業部門の5部門が設定されており、当社が受賞したボンド部門は環境関連の債券市場の発展や環境インパクト評価に積極的に貢献している機関・団体を表彰するものです。なお、今回ボンド部門で金賞(環境大臣賞)を受賞した企業は当社1社となります。

当社は、中期経営計画「Frontier Expansion 2021」において、「エネルギー・環境」を戦略分野の1つと定め、省エネ・脱炭素に資するビジネスを推進しています。また、日本の総合リース会社として初めてRE100(\*)に参加し、自らの事業活動で消費する電力を100%再生可能エネルギーに切り替えることを目標としています。

今回の受賞を励みとして、引き続き気候変動問題への取組を進めることで、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

(\*)「Renewable Energy 100%」の頭文字をとったもので、事業活動で消費する電力を100%再生可能エネルギーで調達することを目標に掲げる国際的な企業連合。



【bond部門金賞選定理由】

- ・再生可能エネルギーの拡大の必要性を認識し、自らがRE100に参加するとともに、中小企業及び病院、教育機関、自治体等各種団体向け「再エネ100宣言 RE Action」への参加を促進するファイナンススキームの構築を目的に、グリーンボンドを発行
- ・本事業の資金使途や発行スキームの新規性や独自性を高く評価するとともに、グリーンボンド市場の裾野の拡大につながる事業であると評価



＜ファイナンススキーム（芙蓉 再エネ100宣言・サポートプログラム）概要＞

- ・「再エネ100宣言 RE Action」及びRE100参加企業・団体を対象とした優遇ファイナンスプログラム。
- ・グリーンボンドにより資金を調達し、再エネ・省エネ設備等の導入に活用。



以上

お問い合わせ先

芙蓉総合リース株式会社 コーポレートコミュニケーション室 (担当) 斎藤・渡邊

電話番号 03 (5275) 8891 URL <https://www.fgl.co.jp/>